

会社概要 -Corporate Profile-

■ 商号

富士通フロンテック株式会社
(FUJITSU FRONTECH LIMITED)

■ 設立年月日

1940年11月9日

■ 資本金

8,457百万円（2020年3月末現在）

■ 決算期

3月31日

■ 代表者

代表取締役社長 川上 博彦
(かわかみ ひろむ)

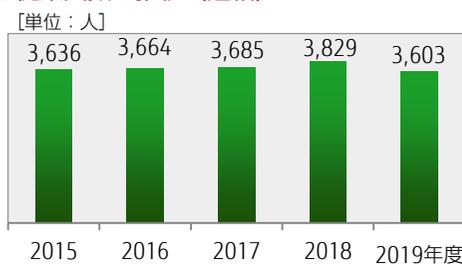
■ ISO14001:2015

明示登録証番号：EC98J2005-D050

■ 売上高の推移（連結）



■ 従業員数の推移（連結）



■ コーポレート・ガバナンス

基本的な考え方

当社グループは、「富士通フロンテック・ウェイ」を事業運営の基本方針とし、常に株主・従業員・取引先をはじめとするステークホルダーの視点にたった経営を行います。また企業価値の向上を図るために経営の効率化を追求するとともに、経営チェック機能の充実ならびに内部統制システムの整備により透明性の確保を図るなど、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組めます。

ガバナンス体制

当社は、「監査等委員会設置会社」を採用しています。監査等委員会を設置し、監査等委員である取締役に取締役会における議決権を付与することにより、監査・監督機能を一層強化することで、コーポレート・ガバナンス体制のさらなる充実を図っています。加えて、当社の事業内容・経営実態に詳しい非業務執行取締役1名以上を選任し、助言・監督機能の実効性向上を図っています。

また、変化の激しい経営環境に的確に対応するため、経営執行役制度のもと経営の意思決定・監督と執行を分離し、社長を筆頭とする経営戦略立案機能の強化と業務執行のスピードアップを図っています。

(詳細：<https://www.fujitsu.com/jp/group/frontech/about/governance/>)

■ 富士通フロンテック・ウェイ

富士通フロンテックグループ社員一同、「富士通フロンテック・ウェイ」において定めた企業理念・企業指針および“行動規範・行動指針”に則り、企業活動によって生じる多様なリスクを低減し、社会的責任を果たしてまいります。

(全文：<https://www.fujitsu.com/jp/group/frontech/documents/about/csr/ftcway.pdf>)

事業体制 -Business Structure-

プロダクトからソリューション・サービスをトータルで提供することで、お客様のビジネス最前線の変革と発展を支えています。

■ ハード・ソフト・サービスのワンストップ体制

富士通フロンテックグループは、「グローバルプロダクトビジネス」と「ソリューション・サービスビジネス」の2つのセグメントからなる、ハード・ソフト・サービスをワンストップで提供する事業体制を構築し、お客様に新たなビジネスの形を提案しています。

「メカトロニクス」と「システムプロダクト」を核とした「グローバルプロダクトビジネス」では、金融・流通・公共分野で培ったノウハウをグローバルに展開し、「サービスインテグレーション」と「フロントソリューション」を核とした「ソリューション・サービスビジネス」では、先端技術とコトからの発想で、新たな価値を提供するトータルソリューションを展開しています。

【セグメントの概要】

セグメント	
サブセグメント	主な製品・サービス
グローバルプロダクトビジネス	
メカトロニクス	▶メカコンポーネント ▶応用機器
システムプロダクト	▶ATM ▶営業店端末 ▶海外向け装置ソリューション ▶公営競技場向け関連製品
ソリューション・サービスビジネス	
サービスインテグレーション	▶ATM・金融ソリューション ▶産業ソリューション ▶AIソリューション ▶金融サービス ▶LCMサービス
フロントソリューション	▶手のひら静脈認証 ▶RFID/センサーソリューション ▶決済ソリューション ▶モバイルシステム ▶サブスクリプション型サービス
その他	
—	▶公共表示関連製品 ▶金型および精密切削加工部品

- 紙幣リサイクルユニット「G610」
- 海外向けセルフチェックアウトシステム
- ヘルプデスクサービス
- RFIDリネンタグ

